





カンボジア日本技術大学について

教育理念

自主自立に向けた明日に役立つ実践知を学ぶ

- 1. カンボジアで日本語と介護を学習
- 2. 日本で実践的な技術を習得
- 3. 経験を活かしカンボジアや日本及び世界で活躍

校 訓

訓 あそび心を持つ介護人材を育てる 愛情 尊敬 美徳

カンボジア日本技術大学は、日本の「介護哲学」をカンボジアに伝え、世界で活躍できる人材育成を目的とした大学です。2018年9月にカンボジア政府より、国際社会福祉学部日本介護学科を始めとする3学部の認可を受け、プノンペン市街に開校しました。ASEANで初のカンボジア政府認証の介護大学です。



カンボジア日本技術大学 名誉学長 在仙台カンボジア王国 名誉領事館 名誉領事 田井 進

カンボジア王国は最多人口層が概ね21歳、国民の平均年齢は概ね26歳という結婚式場のビジネスや赤ちゃん関連ビジネス等が活況を呈する若い国であります。しかしながら過去の不幸ないわゆるポル・ポト派との内戦によりその不幸な歴史を乗り越えて現在に至っております。

現在、カンボジア王国は日本国を始め中国、韓国、米国、フランス、オーストラリア等諸外国の多大な経済的支援により力強い復興を遂げてアセアン諸国では常にトップクラスの経済成長率を維持しております。そのような経済状況の中で若い世代は留学生、技能実習生、特定技能者として海外に目を向けて新しい知識や技術、技能等を修得する意欲は高いレベルにあります。その国民性は勤勉、繊細であり、明るく前向きでもあります。何故かアセアン諸国の中では日本人にその国民性が非常に近いものがあると言われており、また感じられます。

カンボジア人にとりまして日本国は憧れの国であり、また敬愛する大好きな国であるとはカンボジア人の老若男女を問わず、彼らから耳にすることであります。日本国は外国人の入国については、 先進国としての高い法令上の制限がかかる国であります。そのような中でカンボジア人の日本国への派遣については先駆者的な役割りとその実現にカンボジア日本技術大学は正に今後大きな役割りと貢献を果すものと確信する次第であります。

当名誉領事館としてはカンボジア日本技術大学とも共にカンボジア王国と日本国の更なる友好親善と経済交流の一翼を担いたく考えております。日本国の現在の高齢社会とカンボジア王国の若い力とその国民性は相互補完するものと確信する次第であります。

カンボジア人の特徴と介護職の適正



利他の精神 ~クラクションの鳴らない交差点~

カンボジア、プノンペンの交差点では車のクラクションは鳴りません。東南アジアの多くの国々では車の行き交う交差 点では激しいクラクションが必ずなっています。なぜプノンペンでは鳴らないのでしょうか?それは、カンボジアの人々が のくば (目配り)、(気配り)、(心配り)の中で車やバイクを運転しているからです。このような他者を思いやる(利他の精神)を自 然と持ち合わせたカンボジア人は必ず介護に向いています。この交差点に立った時、瞬時に私はそう思いました。

カンボジア日本技術大学 学長 石郡 英一

カンボジア人の性格の特徴

親日家が多い

カンボジアにおいて、日本は最大の援助国であり、カンボジアの人々は日本人、日本企業に大きな憧れと 尊敬の念を持っています。特に日本人に対する信頼の念は他国に比べて、非常に強いものがあります。また、 仏教徒が多いという点も日本と相通じるところがあります。

温和で優しい気質

発展途上国ということもあり、競争や出世争い等がまだ少なく、<mark>非常におだやかな性格の人が多い</mark>です。協調性もあり家族や仲間を大切にします。また、恥ずかしがり屋で自分のことを表に出すことが苦手な人が多いといわれています。その半面、人前で自分の失敗やミスを知られることを激しく嫌ったりもします。

カンボジアの家族構成からみる介護職の適正

核家族化が進む日本とは対照的に平屋に3世代あるいは4世代が同居しているのがカンボジアの家族の特徴です。そのため、子供の頃から祖父や祖母など、高齢者と接する機会が多く、困っている高齢者に対し、違和感やためらいなく手を差しのべる習慣が身に付いています。このような習慣がすでにあるということは、日本の介護現場で働く際にとても重要な適正となります。



日本式介護の"職業概念"を養う

カンボジア日本技術大学では日本人の介護講師が、日本の介護施設を再現した実習施設を用いて、 カンボジアにいながら日本式介護に特化した教育が行われます。介護という職業概念がないカンボジア において、日本式介護を学ぶことによりその職業概念を養うことができるのです。







高齢者施設の居室、みんなのトイレ、食堂、浴室など忠実に再現。また畳の 文化などを体感できる和室もあります。カンボジアにいながら日本におけ る介護の現場をリアルに体験できる環境を整備しています。

生きた日本語力

経験豊富な日本語教師が生きた日本語を徹底指導しています。介護で必要な専門用語も学んでいます。

日本式の介護技術

独自の教材と教育メソッドを使い、日本人介護講師による直接指導で、介護に特化した人材を育成しています。

卒業後に日本で実践

特定技能、技能実習制度を活用し、最長10年の介護現場で経験を積むことができます。

日本の文化に触れる課外活動 様々な日本文化に触れ、より深く日本について知るため に行っています。





盆踊り大会



※※ 日本の受け入れ企業の皆様へ ※※

カンボジアの教育環境は決して整っているとは言えません。家庭の事情や経済状況により、教育が行き届かないのが現状です。小学校の進学率は95%とかなり高い水準ですが、中学では50%、高校ではさらに低く20%そして大学になると実に就業年齢人口のおよそ1%しか大学に進学できないと言われています。そんな教育環境において当大学の学生は比較的経済状況もよく、高校まで教育を受けることができた学生です。いわばカンボジアではエリートと言えるでしょう。学生たちの多くが日本への渡航目的として、経済的安定を求めると言うのは言うまでもありませんが、その多くは、カンボジア国内における「高齢化社会を見据えた学びの場」と捉えています。







カンボジア日本技術大学 副学長 **酒井** 亮 福岡介護福祉専門学校卒業 (介護福祉士、介護支援専門員)

実際の講義で感じたカンボジア人の介護職の適性について

カンボジアはまだ日本でいう職業的介護概念は存在しません。高齢化率が5% にも満たない国であり、そもそも『介護』という言葉が存在しないカンボジアでは、『高齢者や障害者のお世話』という文章での翻訳となります。しかし、地域のコミュニティーが充実しているカンボジアにおいては、家族、地域で支え合う生活は慣習として根付いています。また、温厚な国民性のカンボジア人は介護にとても向いている感じています。私はカンボジアで介護教育に従事しておりますが、日本の介護概念教育を行うことで、日々変化してきた学生たちを目の当たりにしてきました。彼らは今後の日本に、そしてカンボジアにとって重要な役割を果たす人財として活躍できると確信しています。

▲ 日本で活躍している卒業生 /

全国で活躍するカンボジア日本技術大学の卒業生。各施設様より高い評価をいただいております。

社会福祉法人 黒松内つくし園 様より



氏名:シアクスレイペッチ 査証種別/特定技能 日本語能力/3級(NAT) 勤務先/倶知安つくしんぼ

黒松内つくし園では、2020年10月より5名の特定技能外国人が介護職員として働いています。一ヶ月で、担当するご利用者の名前を覚えました。二ヶ月経った今、通常業務は一通り修得し、先輩職員と一緒に早番や遅番、夜勤業務にも少しずつ入っています。また調理業務では日本食も作っています。日本語は職員の会話は概ね理解でき、ご利用者とも積極的に関わっています。早く日本語を覚えたいと、大変熱心に勉強しています。今では職場の皆とすっかり打ち解け、まるで新しい家族が加わったようです。

勤勉で素直、色々なことによく気が付くし、とにかくよく動いてくれます。私たち日本人スタッフも見習うことが多々あります。これからも連携をしながら学び合っていきたいです。

株式会社リエイ様より



氏名:エム ラチャナー 査証種別 / 特定技能 日本語能力 / N3(JLPT) 勤務先 / シニア町内会 まくはり館 (介護付き有料表人ホーム)

介護現場で働き始めてから1ヶ月が経ちました。ラチャナーさんは、何事にも一生懸命で、遅刻もなく、休憩後も5分前には仕事場に戻っています。冬の早い朝などは、日本人でも寒いのに、暖かい国から来たラチャナーさんはとても大変だと思います。

現在、利用者様の起床・就寝介助、オムツ交換、入浴介助、食事の準備などを担当しており、覚える事はたくさんありますが、吸収がとても早く、テキパキと丁寧に仕事

をしています。職員との会話はゆっくり話せば伝わりますが、利用者様のおっしゃる事は分かりにくい様で、日本人スタッフがサポートに入っています。それでも、声掛けは大きな声ではっきりしており、素晴らしい笑顔で挨拶が出来ますので、利用者様にとても可愛がられています。



岐阜県医療法人 白水会 白川病院 様より



氏名:チャンスレイロット 査証種別/技能実習 日本語能力/3級(NAT) 勤務先/白川病院デイケア 春夏秋冬 (デイケア)

2020年4月、技能実習生を受入れるにあたり、私たち職員は技能実習生とコミュニケーションのとり方、また利用者さんとの接し方やオムツ交換など実際に行えるだろうかと不安は沢山ありました。しかし技能実習生は、日常会話に困ることも殆どなく介護技術の基本的な事は修得しており業務に支障なく行っております。また、学習意欲も高く職員の指示が解るまで聞いています。仕事も自分からすすんで他の職員の手伝いをしています。

仕事を覚えるのも早く指導したことはしっかりと業務 に結びついており、今では大切なスタッフの一員です。

12月に実施された「初級介護技能実習評価試験」にも合格しました。今後は、私たち職員とともに介護職員として能力向上を目指しつつ日本のよさをもっと知ってもらいましょう。



介護は哲学であり、学問である。



カンボジア日本技術大学 学長 石郡 英一

第二次世界大戦後、その戦争に関わった国は、その後に生じたベビーブームによって、現在高齢社会を迎えています。その中でも日本は、 人類史に例を見ない未曾有の超高齢社会を迎えるに至りました。

長寿は人類の長年の夢でした。しかし長寿が叶った現在、要介護者 の増加、財源の枯渇、介護者の不足など、日本では想像を超えた介護

問題が生じています。生物の生きる目的は、「種の保存」に他なりません。種の保存とは突き詰めると「補食・ 生殖・子育て」と云う事になります。この原則に基づいて考える時、次世代に残して行かなければならない財産 を、生産性を持たない介護・福祉分野に分配するという事は、理にかなった行為と言えるのでしょうか?

人類の夢である筈の長寿は、生物の生きる目的に沿った現象なのでしょうか?その答えは、火を見るよりも明らかです。私達人類は、生きる目的として、種の保存以外に「愛」を生きる目的に加えたからです。故に愛も次の世代に残して行かなければなりません。つまり、種の保存と長寿とは共存しなければならないのです。人類は長寿と言う事象を、「愛」と「尊敬」と「美徳」を持って次の世代にも引き継いでゆかなければなりません。その行き着く先にこそ、人類の求める愛に満ち溢れた桃源郷が在るのです。よって介護とは、人が人である為の証明であり、哲学なのです。これを学問として成立させたいと考えています。

私達の学舎から、多くの介護を実践する哲学者達が育って行く事を願ってやみません。

カンボジアに介護大学を設立した背景について

カンボジアはポルポト政権没以降、国連の統治下を経て目まぐるしい経済発展を遂げています。また国民の平均年齢も25歳であり、実に35歳以下の人口で全体の70%を占めるなど、とても若い国でもあります。しかし、ASEAN諸国の高齢化は急速に伸びることが予想され、介護福祉は今後必ず必要な学問とも言えます。彼らはASEANおける高齢社会を牽引するオピニオンリーダーとして活躍が期待されています。



▲カンボジアの高校で開催した大学説明会の様子

大学概要

カンボジア日本技術大学

- 国際社会福祉学部 日本介護学科 [定員200名]
- 国際語学部 日本語学科(定員200名)
- IT学部 (開設予定)

(カンボジア日本技術大学の運営会社)

【会社名】株式会社JQC(2017年3月7日設立)

【オフィス】〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町13-7日本橋大富ビル2階

【事業内容】介護人材の教育事業・介護事業の企画プロデュース及びコンサルティング・介護教育施設運営、コンサルティング









YouTube



Flying from Cambodia to the world

カンボジア日本技術大学の 最新情報はコチラから

Website https://cijt-jqcc.com/cambodia/ Face Book https://www.facebook.com/cijt.kh/?ref=page_internal You Tube

https://www.youtube.com/watch?v=WqKXnsdANP8







YouTube

カンボジア日本技術大学では、

「貧困をなくそう」「すべての人に健康と福祉を」 「質の高い教育をみんなに」「働きがいも経済成長も」 の4つの視点でSDGsを考え、実践しています。

カンボジア日本技術大学が目指す SDGs(持続可能な開発目標)の姿









「SDGs(エスディージーズ)」とは、「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称であり、 2015年9月に国連で開かれたサミットの中で世界のリーダーによって決められた、国際社会共通の目標です。